

TEAM STOP TOCHIGI

横断歩道は
歩行者
優先!!



代表取締役社長
新井 孝則さん

栃木トヨタ自動車株式会社

自動車の安全に関する先進機能は日々進歩しており、弊社も自動(被害軽減)ブレーキやペダル踏み間違い時サポートブレーキを搭載したセーフティサポートカー(通称サボカー)の普及に努めております。
しかしながら、これらの技術は事故の回避や万が一の被害の軽減を目的としたものであり、交通安全には運転者の意識が一番重要です。歩行者にやさしい運転を心がける方が一人でも増えることを願い、私たち栃木トヨタは皆さまと共に「TEAM STOP TOCHIGI」の活動に取り組んでまいります。



代表取締役社長
金柿 正秋さん

栃木トヨペット株式会社

近年、栃木県では横断歩道での一時停止が着実に広がり、ドライバーの意識の変化が確かな行動として表れてきました。こうした流れは、県民一人ひとりが安全や人の大切さに思いを寄せ、日々の運転を重ねてきた結果ではないかと感じています。私たちは「TEAM STOP TOCHIGI」に参画する企業として、この流れを止めることなくより確かな文化として定着させていくことが重要だと考えます。自動車に携わる者として、社員が率先して模範となり、安全を最優先とする地域社会の実現に、これからも本気で取り組んでまいります。



GR Garage 宇都宮つくろま工房
GRランゲルタクトドライバー
西野 洋平さん

トヨタカローラ栃木株式会社

私たちトヨタカローラ栃木の経営理念「車のある豊かな暮らしに貢献する」と本活動は共通点が多いと感じています。車は運転を楽しんだり、移動の自由や時間のゆとりをもたらしたりしてくれる便利な乗り物で、豊かな暮らしに直結するものです。同時に安全に関する責任も伴います。急いでいる時でも横断歩道で数秒止まるのが、安心して横断歩道を渡る社会を作り、地域全体の笑顔やさらには豊かな暮らしに繋がります。
これからも一緒に小さな「止まる」を積み重ねていきましょう!



イメージキャラクター
トチギー ネットン

ネットトヨタ栃木株式会社

私たちネットトヨタ栃木は、人とクルマが共生する安心・安全な地域社会を目指し、「TEAM STOP TOCHIGI」の活動に積極的に取り組んでまいります。



会長
秋元 弘光さん

JU栃木

車社会に関わる団体として、会員店舗の社長や従業員に交通安全への理解と取り組み強化を呼び掛け、啓発キャンペーンの周知に力を入れています。
県内の一時停止率は67.8%となり、全国10位へ順位を上げました。今後も活動が一層広く伝わり、さらなる改善につながることを期待しています。JU栃木としては、引き続き会員店での広告掲出やお客さまへの協力依頼を通じ、地域全体の安全運転意識の浸透に努めてまいります。思いやりのある運転を実践する県民ドライバーが増えることを願い、交通安全の推進に今後も貢献していきます。



営業部
井上 若奈さん

宇都宮電子株式会社

2018年に「TEAM STOP TOCHIGI」の活動が開始され、翌年には一時停止率ワースト1位を脱却しました。そして2025年には一時停止率全国10位と大きく飛躍し、日々の活動が広がり、結果につながっていると実感いたしました。
今後は「ずっと止まれる栃木県」をテーマに周囲に優しい安全な運転が継続されるよう、さらなる意識の向上への貢献と、社員一同安全運転に努めてまいりたいと思っております。



広報室 室長
酒井 啓資さん

株式会社ネクステージ

当社は自動車販売・買取・整備に携わる企業として、お客様に安全・安心なカーライフを提供する責任を担っています。「TEAM STOP TOCHIGI」の理念のもと、横断歩道での確かな停止や思いやりのある運転の大切さを発信するとともに、安全装備を備えた車両の提案や適切な点検整備の重要性をお伝えしてまいります。
さらに、全従業員の交通マナー向上にも取り組み、地域の皆さまとともに安全で安心な社会づくりに貢献してまいります。



JA支店部 総合企画室
普及グループ
新村 愛奈さん

JA共済連栃木

JA共済は、相互扶助(助け合い)の理念のもと、「ひと・いえ・くるま・農業の総合保障」の提供を通じて、組合員・利用者の豊かな生活づくりに取り組んでいます。このキャンペーンでは、「思いやり」と「ゆとりある運転」の輪を広げるとともに、4月から自転車にも青切符制度が導入されることを踏まえ、より一層の交通ルール遵守を呼びかけていきたいと考えています。
JA共済は、今後も「TEAM STOP TOCHIGI」の一員として、交通安全意識向上に努め、安心して暮らせる地域社会づくりに取り組んでまいります。



宇都宮工場 工場長
野沢 隆志さん

宮島醤油株式会社

「TEAM STOP TOCHIGI」に賛同し、今年で7年目を迎えます。昨年度、栃木県の「信号機のない横断歩道における車の一時停止率」は67.8%となり、前年から順位を一つ上げ全国第10位となりました。この結果からも、取り組みの浸透を実感しております。
当工場前の歩道も小学校の通学路となっており、これからも子供たちの安全を見守りながら、活動を続けてまいります。



代表取締役社長
七井 伸樹さん

エヌエヌ商事株式会社

地域の物流を担う企業として、日々の安全運行こそが最大の社会貢献であると考えています。「TEAM STOP TOCHIGI」の一員として、社員一人ひとりが「思いやりある運転」を実践できるよう、教育と意識向上に取り組んでいます。横断歩道で停止した際に「ありがとう」と声をかけられたり、子どもたちが頭を下げしてくれる光景は、安全行動の大切さを再認識させてくれます。
今後も地域の模範となる運転を徹底し、交通ルールが根付く社会づくりに貢献してまいります。



代表取締役社長
柿沼 章さん

サイクルスポーツマネージメント株式会社

近年横断歩道で停車する車両が確実に増えてきていると感じております。
2026年4月より自転車の交通ルールも変更となり、今まで以上にドライバーの方も広い視野をもち「ひとにも自転車にもやさしいまちづくり」につなげることで、結果的にご自身の事故防止にもつながることと思います。
Astemo宇都宮ブリッツェンとしても、引き続き交通ルールを守り更なるマナー向上に取り組んでいきたいと思っております。



代表取締役社長
富田 克彦さん

株式会社ビーシーレールウェイコンサルタント

当社は2025年度から「TEAM STOP TOCHIGI」に賛同し取り組みに参加しております。歩行者優先という基本的な交通ルールを改めて見直し、地域全体の安全意識を高める大変意義のある活動だと感じています。当社では車通勤の従業員が多く、横断歩道での一時停止は誰もが実践できる身近な安全行動です。
一人ひとりの小さな心がけが、地域全体の安心・安全につながるため、「止まることが当たり前」という意識を根付かせ、思いやりのある交通社会の実現に貢献してまいります。

歩行者のいる横断歩道では、一時停止が義務付けられています。
「TEAM STOP TOCHIGI」は、思いやりの心を持ち、みんなに優しい運転をするドライバーを一人でも多く増やすことを目的に、下野新聞社が企画した交通啓発キャンペーンです。

企画・制作/下野新聞社ビジネス局 企画監修/栃木県警察本部

私たちは **TEAM STOP TOCHIGI** の一員です (順不同)



あいおいニッセイ同和損保 中央警備保障 アサヒビール 日産プリンス栃木販売 栃木日産自動車販売 栃木日野自動車 プリデスホンタイヤ栃木販売 栃木ダイハツ販売 アルファクラブ 柏建設 栃木陸送

2026.5月下旬「TEAM STOP TOCHIGI 2026」START!!